

【別添】 作業手順（SOP）及び緊急連絡網

- 消毒薬の希釈方法
- 車両の消毒の方法
- 物品等の消毒方法
- 専用衣服・靴の着脱方法
- 衣服の洗浄・消毒方法
- 手指の洗浄・消毒方法
- 靴の洗浄・消毒方法
- 施設等の洗浄・消毒方法
- 緊急連絡網

消毒薬の希釈方法

消毒薬は下記の希釈倍率で作成する。

消毒薬原液量 (ml)	水 (ℓ)			
	2	10	100	500
100	20	100	1000	5000
500	4	20	200	1000
1000	2	10	100	500
2000	1	5	50	250

消毒薬の希釈倍率(倍)

消毒薬の作成方法

表を参考に、作りたい消毒薬の希釈倍率と水の量を確認して、消毒薬と混ぜましょう。

消毒のために準備するもの

軽量カップ ※消毒薬別、作成量別に
分けて用意する

動力噴霧器

消毒薬

消毒薬

消毒槽

ゴム手袋

バケツ

混合用の棒

タンク

車両の消毒の方法

- 実施場所：【記載】農場入り口 等
- 実施頻度：入退場ごと
- 消毒薬の種類（希釈倍率）：【記載】逆性石けん500倍等
- 次の手順で消毒し、記録する。
(なお、消毒場所の看板にも消毒手順を掲示。)

●動力噴霧器による消毒

- ① 車全体を消毒する。
- ② タイヤ周りも念入りに消毒する。
※ タイヤだけでなく、タイヤハウスの泥等も落とし消毒する。
- ③ 乗降ステップやペダルを消毒する。
- ④ ハンドル回りも消毒する。
※ ペダルやハンドル回りはアルコールスプレーで消毒する。
- ⑤ 車両から落とした泥や汚れは側溝へ洗い流す。
- ⑥ 農場専用のフロアマットに交換する。
- ⑦ 衛生管理区域専用靴に履き替え乗車する。

●消毒ゲートによる消毒

- ① 降車し乗降ステップやペダルを消毒する。
- ② ハンドル回りも消毒する。
※ ペダルやハンドル回りはアルコールスプレーで消毒する。
- ③ 農場専用のフロアマットに交換する。
- ④ 衛生管理区域専用靴に履き替え乗車する。
- ⑤ 消毒ゲートをくぐり車全体を消毒する。

物品等の消毒方法

●煮沸消毒

【消毒対象】器具、工具等

- ①沸騰水中で加熱する。
- ②水滴をタオルで拭き取る。
- ③ ※1 自然乾燥させる。
- ④乾燥後、所定の場所に戻す。

●浸漬消毒

【消毒対象】ビニール袋、器具等

- ①消毒薬を調整する。
 - ・消毒薬の種類：
- ②水洗いし、汚れを落とした器具を消毒薬に漬ける。
 - ・浸漬時間 ※2
- ③消毒後、水洗いし乾燥させる。
 - ・乾燥時間 ※3時間
- ④乾燥後、措定の場所に戻す。

●紫外線消毒

【消毒対象】携帯電話、財布等

- ①埃を拭く。
- ②棚に入れ、扉を閉める。
- ③紫外線殺菌灯を付ける。
- ④ ※4分後、殺菌灯を消し、物品を取り出す。

農場で実施している消毒方法を選択して、 に実際に行っている時間を記入してください。※は目安の時間です。

※1～※3：概ね1時間以上

※4：概ね20分以上

専用衣服・靴の着脱方法

衛生管理区域境界及び家きん舎前の更衣室における着用方法

- ①手指の洗浄・消毒後、更衣場所に入場する。
- ②衛生管理区域内専用の衣服を着用する。（衛生管理区域境界のみ）
- ③衛生管理区域内または家きん舎専用の靴を履く。
- ④手袋をはめる又は、手指をアルコールで消毒する。

衛生管理区域境界及び家きん舎前の更衣室における脱衣方法

脱衣後の衣類、手指に汚れが付着しないように脱ぐ。

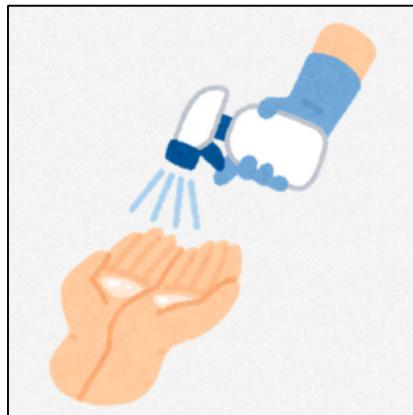
長靴をブラシで洗浄後、
踏み込み消毒を行う。



衣服を脱ぎ、【記載】洗濯用カゴ 等
に入れる。



手袋を脱ぎ、ゴミ箱に捨て、手指をアルコールで消毒する。



衣服の洗浄・消毒方法

- 実施場所：【記載】事務所 等
- 実施頻度：作業終了後



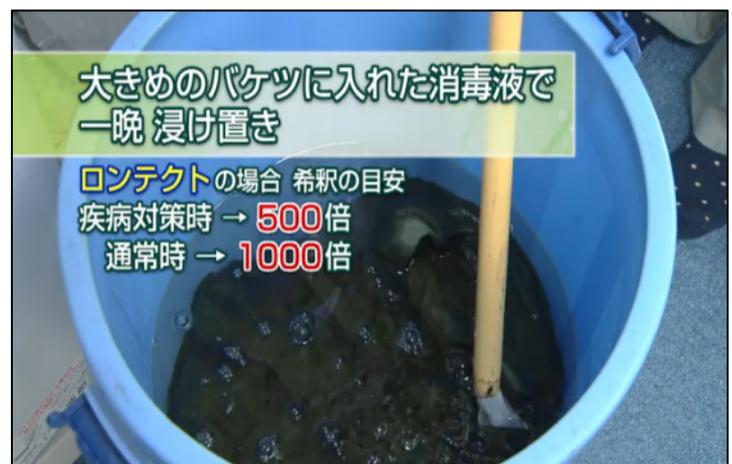
①衣服についた汚れを落とす。



②洗濯する。



③天日干しする。

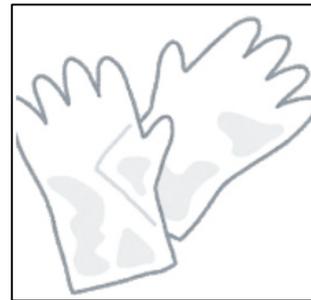
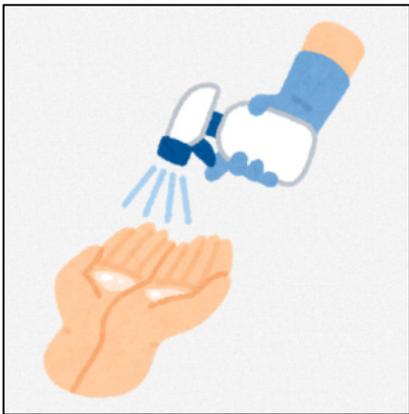


※病原体に付着したことが明らかでない場合、消毒薬に一晩浸漬する。

【記載】逆性石けん500倍等

手指の洗浄・消毒方法

- 実施場所：衛生管理区域境界、家きん舎境界
- 実施頻度：入退場時
- 消毒薬の種類：【記載】アルコールスプレー等



手袋で代用可能

【ポイント】

- 1 手洗い用スプレーで手についた汚れを落とす。
- 2 手全体がシットリする程度に消毒薬を吹きかける。
- 3 消毒薬を揉み込みように手のひら・甲・指の間・手首を消毒する。

靴の洗浄・消毒方法

- 実施場所：衛生管理区域境界、家きん舎境界
- 実施頻度：入退場時
- 消毒薬の種類：【記載】逆性石けん500倍等



①汚れたまま消毒槽に入るのはNG



②長靴は念入りに洗浄する。



③溝の汚れも丁寧に洗い落とす。



④消毒槽に入る。



⑤天日干しする。

施設等の洗浄・消毒方法（肉用鶏）

- 実施場所：家きん舎
- 実施頻度：移動又は出荷ごと
- 消毒薬の種類（希釈倍率）：【記載】逆性石けん500倍等
- 次の手順で消毒し、記録する。

●堆積式飼育以外

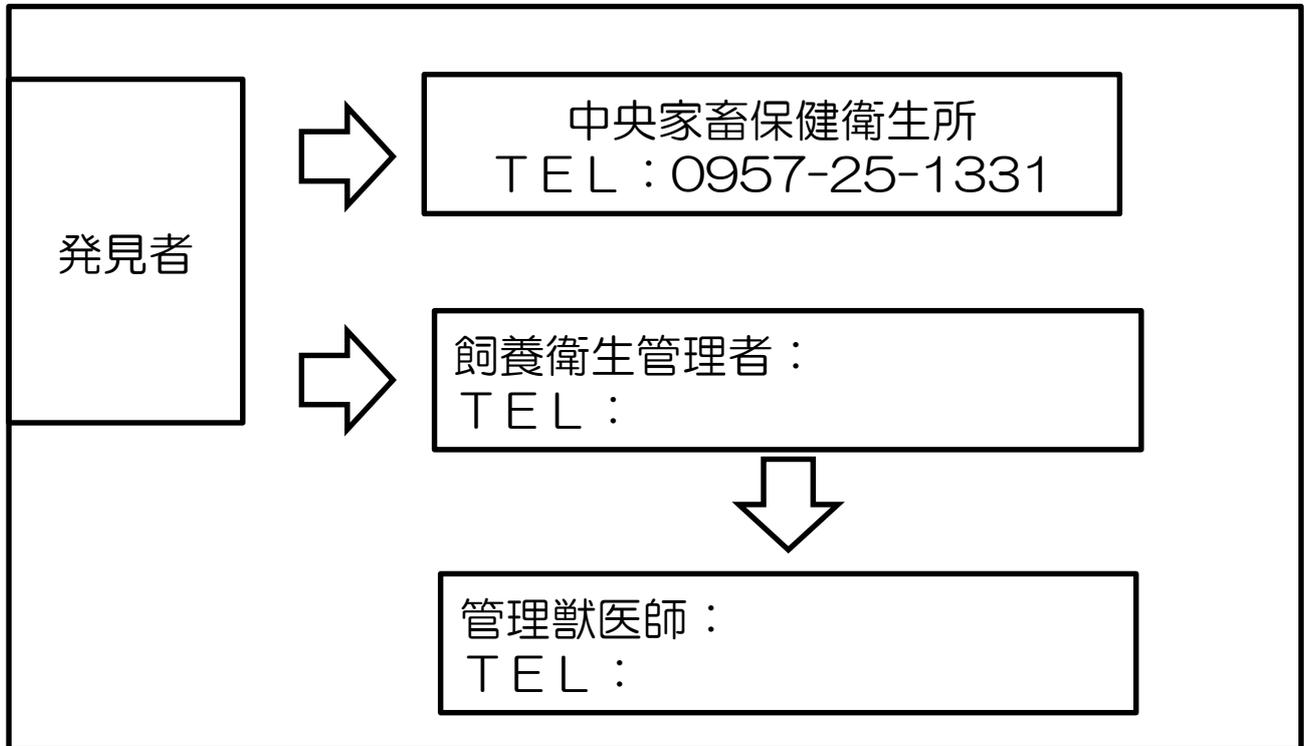
- ① 家きん舎内の堆肥を全て搬出する。
- ② 床面・壁等にこびりついている糞や汚れを洗い流す。
※ 床面だけでなく、給餌器や給餌器の下、換気扇、給餌装置にこびりついたホコリも十分洗い流す
- ② 汚れを洗い流した後、乾燥させる。
- ③ 【記載】逆性石けん500倍等で消毒を実施する。
- ④ 消毒後よく乾燥させる。
- ⑤ 敷料を搬入する。

●堆積式飼育

- ① 家きん舎内の堆肥を【記載】約〇トン 搬出する。
- ② 壁にこびりついている糞や汚れを洗い流す。
※ 壁だけでなく、換気扇、給餌装置にこびりついたホコリも十分洗い流す
- ② 【記載】生菌剤、消毒剤等を散布する。
- ③ 【記載】〇日に1回、最低【記載】〇回 切り返し、十分に発酵させる。
- ④ 発酵状態を確認するため、定期的に堆肥の水分量、温度を測定する。
- ⑤ 十分に発酵できた堆肥のみ敷料として利用する。

緊急連絡網

特定症状が確認された場合



特定症状以外の異常が確認された場合

